



いずみちゃんと学ぶ ～知っていますか？決算のこと～



企画財政係
☎53・2409

Q 決算ってなに？

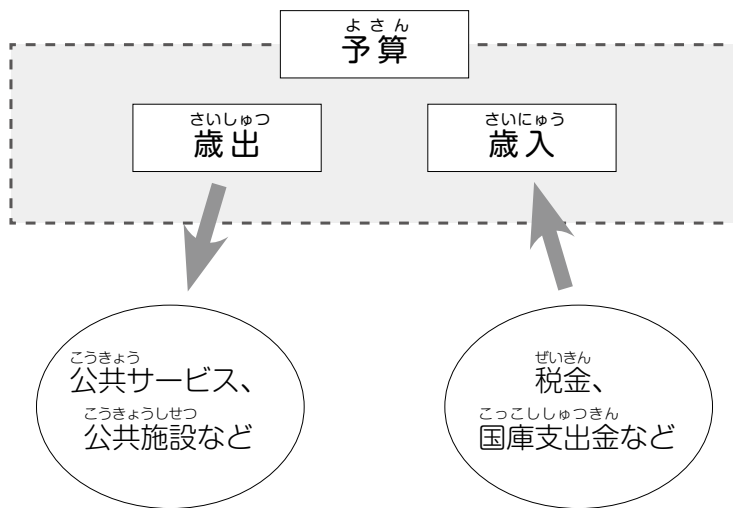
A 村の1年間の収支を集計することです。

村が提供する教育、福祉などの公共サービスや道路、公園などの公共施設にかかるお金は村が支払っていますが、そのお金の多くはみんなから集めた税金などで賄われています。

そのため、村は1年間に支払ったお金と集めたお金を集計し、その結果を公表することが法律で決められています。昨年度の決算は月号の2ページから6ページに掲載しています。



過去の記事はこちら！



村が集めたお金を歳入、支払ったお金を歳出と言います。
また、1年間の歳入と歳出の計画のことを予算と言います。



Q 決算で何が分かるの？

A 村のお金の流れ方や財政状況が分かります。

2ページの目的別歳出の項目は、村が1年間に支払ったお金が、分野別にどのくらい使われたかがわかります。例えば、昨年度で最も支出の割合が高かったのは"総務費"ですが、これは特別定額給付金事業（一律10万円の給付）に関する支出が多かったためです。

主な事業ごとの内訳は6ページに掲載しています。

4ページの健全化判断比率は、村の財政状況を判断する基準です。

実質公債比率は、歳出に対する借入金（村の借金）の返済額の割合で、この数字が大きいほど歳出に占める借入金の返済額（公債費）の割合が高いということになります。

昨年度の実質公債比率は7.7%で、基準となる25%を大きく下回っています。